


随時記者発表

項目	令和5年度（2023年度）第1回タンチョウ越冬分布調査の結果について					
区分等	発表	月	日	時	分	
	資料配布	1月18日		10時00分	説明者	
配布資料						
発表要旨	<p>【ポイント】 絶滅危惧種タンチョウの越冬分布・規模の把握等を目的として毎年実施している本調査について、今年度1回目の調査を10（総合）振興局管内で実施し、前年度1回目の調査より114羽多い、1,086羽のタンチョウが確認されました。</p>					
	1 調査実施日時等					
			令和5年度(2023年度) 第1回	[参考] 令和4年度(2022年度) 第1回		
	調査日時	12月5日(火) 8:50~9:10		12月2日(金) 8:50~9:10		
調査区域	10振興局 44市町村		10振興局 46市町村			
調査箇所	計414箇所（野生411箇所）		計419箇所（野生416箇所）			
調査協力者	小・中学生など計334人		小・中学生など計406人			
2 タンチョウ確認羽数						
令和5年度(2023年度) 第1回	合計:1,086 [成鳥:918、幼鳥:115、不明:16、飼育個体:37] うち野生個体:1,049 [空知:3、石狩:0、胆振:11、日高:4、留萌:0、宗谷:8、オホーツク:0、十勝:209、釧路:756、根室:58]					
令和4年度(2022年度) 第1回	合計: 972 [成鳥:818、幼鳥:98、不明:17、飼育個体:39] うち野生個体: 933 [空知:3、石狩:0、後志:0、胆振:6、日高:6、宗谷:2、オホーツク:0、十勝:198、釧路:668、根室:50]					
3 今回の調査結果に対する有識者コメント概要 （有識者：正富 宏之 専修大学北海道短期大学名誉教授） ○ 調査精度向上が認められる十勝・根室管内の確認数が前年同様のレベルであることから、釧路管内での個体の新たな確認が理由と考えられる。 ○ 個体数増加に伴い分布域を広げつつあり、幅広く環境教育としての調査参加を呼びかけるべき。						
4 その他 結果の詳細については以下のHPに掲載します。 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/tantyou.html						
						
報道(取材)に当たってのお願い	本調査では、多くの方々の御協力をいただくこととしております。 また、本事業は平成29年度から北海道と包括連携協定を締結している日本航空株式会社と協働で実施していますので、積極的な報道をお願いします。					
担当	環境生活部自然環境局自然環境課 課長補佐 橋本 (ダイヤル: 011-204-5203 内線24-352) 日高振興局 環境生活課 課長 中村 賢洋 (直通0146-22-9250) 自然環境係長 栗林 稔 (直通0146-22-9254) ※各地域における個別の調査内容については、次の(総合)振興局環境生活課自然環境係までお問い合わせ願います。					
	区分	電話番号	区分	電話番号	区分	電話番号
空知総合振興局	0126-20-0043	留萌振興局	0164-42-8436	十勝総合振興局	0155-26-9028	
石狩振興局	011-204-5824	宗谷総合振興局	0162-33-2922	釧路総合振興局	0154-43-9154	
胆振総合振興局	0143-24-9577	オホーツク総合振興局	0152-41-0630	根室振興局	0153-23-6823	